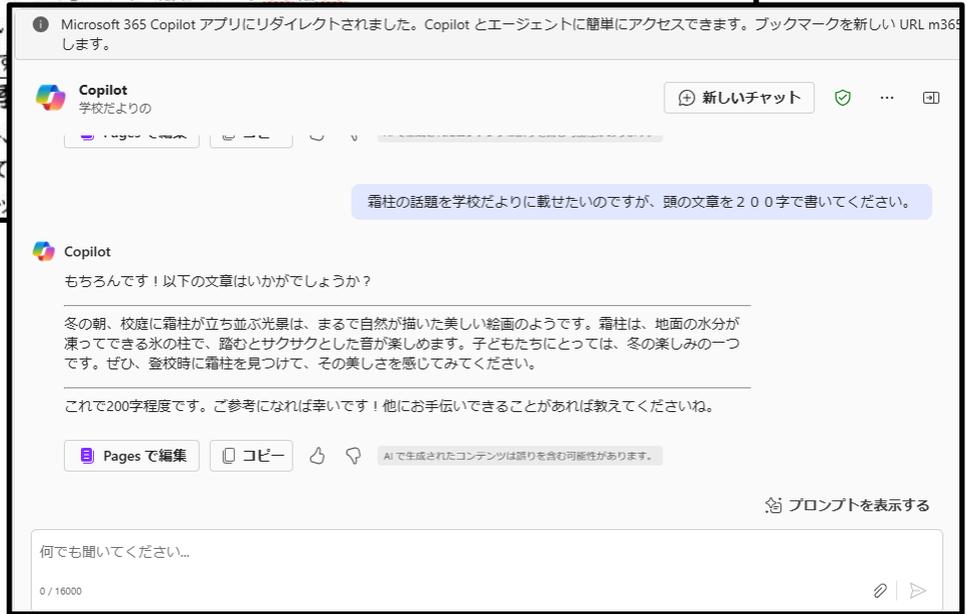
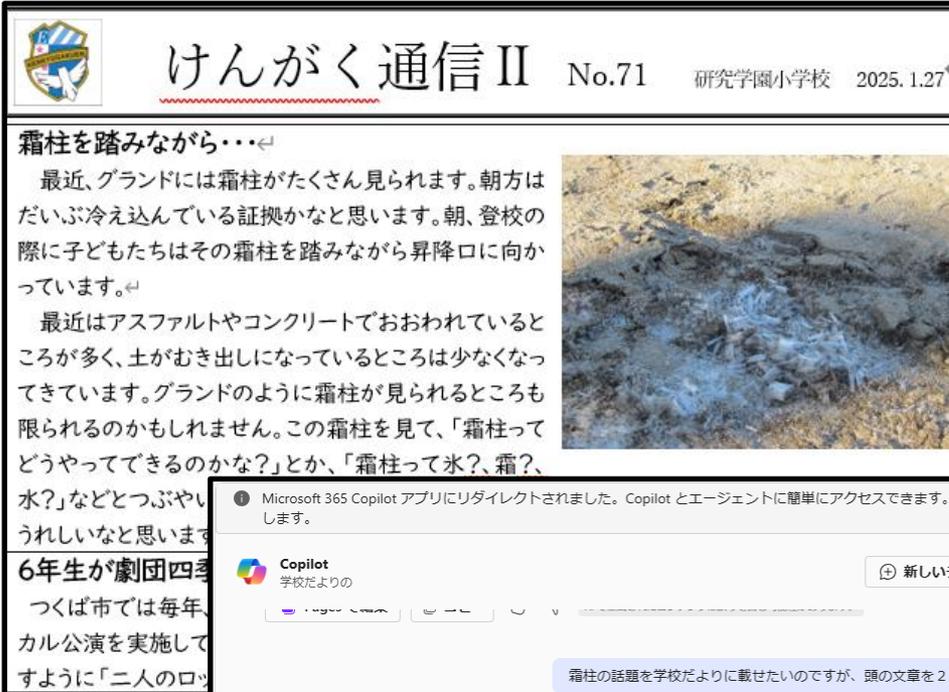


＜校務利用＞ ① 生成AIで効率化！学校通信の作成支援



【活用方法】

学校通信を作成する際に生成AI (Copilot) を使って作文を行った。

【成果】

- ・生成AIが非常に短い時間で通信の原案を作成してくれることで、通信作成にかかる時間が大きく削減され校務の負担が大幅に減っている。
- ・様々な視点からのアイデアあふれる文章を提案され、個人の嗜好に偏った文章から脱却できている。

【課題】

- ・ネット上にある文章が中心となるために、本校に合わせた文章にはならない場合が多い。
- ・生成AIを活用して複数回の学校通信を作成すると、知らず知らずのうちに同じ文章になってしまうことがある。任せきりにするのではなく、常に主体的なチェックが必要である。

## <教育利用> ③ プロンプト次第で変わる！生成AIの使いこなし

### 第5学年 学級活動「生成AIだからできること」の学習実践

#### 【活用方法】

- 生成AIのプロンプトを有効的に活用し、自身の求める生成AIに近づけていく。

#### 【利用環境】

スクールAI、Padlet

#### 【成果】

- 的確なアドバイスや返答を得られるように生成AIにどのようにたずねていくべきかを考えることができた。
- 生成AIを活用することによって考えを具現化することができ、意見構成の手助けとして活用できた。

#### 【課題】

- 活用する意図を明確化させる必要があること。
- 学年に応じて、生成AIを活用して活動をする時間とそうでない時間を区別して手段の1つとして活用させること。

